

第1日目 6月4日(土) June 4(Sat.) Part 1

基調講演 Keynote Speech (本多記念国際会議場 Honda Memorial Hall)

10:00~
11:00プライベートエクイティのインパクト
(Impact of Private Equity)

講師：保田 彩子 氏 (カリフォルニア大学デービス校 教授)

Ayako Yasuda

(Professor of Finance, The Graduate School of Management)
(University of California, Davis)

Professor Ayako Yasuda is an internationally recognized financial economist known for her work on private equity, venture capital, and ESG/impact investing. Yasuda is currently Professor of Finance at the UC Davis Graduate School of Management, Fellow of the UC Davis Institute for the Environment, and Fellow of the Private Equity Research Consortium. Professor Yasuda's work, which spans asset management, financial intermediation, and corporate finance, advances our understanding of the economics of private capital markets as well as the non-financial drivers at work in responsible investing. She earned a Ph.D. in Economics from Stanford in 2001, and a B.A. in Quantitative Economics (Dean's Distinction, Phi Beta Kappa) from Stanford in 1993. She previously held academic positions at U Penn and UC Berkeley, an independent director position at the Japan Investment Corporation, and was an analyst at Goldman Sachs. She co-authored an acclaimed MBA textbook Venture Capital and the Finance of Innovation (now in 3rd edition). Her paper "Impact Investing" (Journal of Financial Economics 2021) won the Moskowitz Prize for sustainable and responsible investing.



モデレーター：白須 洋子 氏 (青山学院大学 教授)

Yoko Shirasu

(Professor, College of Economics, Aoyama Gakuin University)

特別講演 Special Speech (本多記念国際会議場 Honda Memorial Hall)

11:00~
12:20

〈フィンテックの制度設計者と実務家の意見〉

1.テクノロジーがもたらす新たな金融サービスと金融システム

講師：天谷 知子 氏 (金融庁 金融国際審議官)

1986年東京大学法学部卒業、同年大蔵省(現:財務省)入省。証券局、関税局、銀行局などを経て、金融庁総務企画局国際課企画官(2002~06年)、検査局総務課調査室長(06~08年)、総務企画局リスク分析参事官(08~10年)、証券取引等監視委員会事務局次長(17~19年)などの役職を歴任。その間、



東京大学大学院公共政策学連携研究部特任教授(11~13年)、預金保険機構において審議役、調査部長(13~15年)も務める。19年7月より金融庁総合政策局審議官(国際・監督局)、20年4月より国際総括官を経て、21年7月より現職。金融安定理事会(FSB)、バーゼル銀行監督委員会メンバーとして金融庁を代表。バーゼル銀行監督委員会においては、2021年1月より監督協力部会(SCG)の共同議長を務める。

2.Web3のビジネスデザインと実践

講師：齊藤 達哉 氏 (三菱UFJ信託銀行 デジタル企画部
デジタルアセット事業部 プロダクトマネージャー)

2010年入社。法人営業として各種ファイナンス案件や不動産案件を担当。その後業務企画、IT企画に携わる。2016年、FinTech推進室設立後、1人目の専任担当として三菱UFJ信託銀行のFinTech戦略を企画・推進。情報銀行基盤「Dprime」、デジタル証券基盤「Progmatt」、ステーブルコイン基盤「Progmatt Coin」、機能型NFT基盤「Progmatt UT」等を立ち上げる。現在はデジタルアセット事業推進のほか、新たなビジネスの企画にも従事。特許登録6件。



モデレーター：坂巻 敏史 氏 (三菱UFJトラスト投資工学研究所 取締役研究部長)

12:20~
13:20

昼 食

	本多記念国際会議場(Honda Memorial Hall)	会場 A (17411教室)	会場 B (17409教室)
セッション1 13:20～15:20	〈Global Fixed Income〉 座 長：伊藤 敬介 (みずほ 第一フィナンシャルテクノロジー)	〈投資家選好と ポートフォリオ選択〉 座 長：岩澤 誠一郎(名古屋商科大学)	〈Corporate Finance〉 座 長：鈴木 健嗣(一橋大学)
第1報告 13:20～14:00	因子分析に基づく債券投資戦略：再訪 米国債市場のキャリアロールダウン戦略への応用 報告者：阿部 友樹 (年金積立金管理運用独立行政法人) 共著者：宮崎 浩一・島田 和裕 (年金積立金管理運用独立行政法人) 討論者：石島 博(中央大学)	アルファの継続性 報告者：山田 徹(野村アセットマネジメント) 共著者：後藤 晋吾 (University of Rhode Island) 討論者：本多 俊毅(一橋大学)	公募増資を代替する新しい エクイティファイナンスとイノベーション――発行企業の研究開発費分析―― 報告者：鶴沢 真(東京都立大学) 討論者：鈴木 健嗣(一橋大学)
第2報告 14:00～14:40	グローバル国債市場における フォワードレートとリスクプレミアムの関係――機械学習による リターンの時系列予測―― 報告者：木全 哲也 (東京都立大学／野村證券) 討論者：小林 武(名古屋商科大学)	株価急落期の投資信託のパフォーマンス： 新型コロナショックと リーマン・ショックの比較 報告者：芹田 敏夫(青山学院大学) 討論者：岩澤 誠一郎(名古屋商科大学)	The Crowding Out Effect of Fiscal Expansion on Corporate Borrowing 報告者：服部 正純(一橋大学) 共著者：Zefeng Chen・Mai Li (Peking University)、 Haonan Zhou (Princeton University) 討論者：大槻 奈那 (一橋大学/名古屋商科大学/マネックス証券)
第3報告 14:40～15:20	Global Factors and Bond Portfolio Management 報告者：小林 武(名古屋商科大学) 討論者：内山 朋規(東京都立大学)	投資成績が良好なのは どんな投資家なのか？ 報告者：大庭 昭彦(野村證券) 共著者：胡桃澤 瑠美・森田 啓介 (野村アセットマネジメント) 討論者：野尻 哲史(フィンウェル研究所)	海外機関投資家の役割の「静かな変容」： 規模別株式保有パターンの変化とその含意 報告者：篠 潤之介(早稲田大学) 共著者：宮島 英昭(早稲田大学)、 齋藤 卓爾(慶應義塾大学) 討論者：伊藤 桂一(SMBCH興証券)
15:20～15:30	休 憩		
セッション2 15:30～17:30	〈株式市場とマーケット マイクロストラクチャー〉 座 長：太田 亘(大阪大学)	〈Credit Risk〉 座 長：鷹岡 澄子(成蹊大学)	〈Asset Pricing 2〉 座 長：大野 早苗(武蔵大学)
第1報告 15:30～16:10	最小投資単位の効果： 単元株変更と株式併合 報告者：宇野 淳(早稲田大学) 共著者：丸山 大介 (早稲田大学／日本経済新聞社) 討論者：芹田 敏夫(青山学院大学)	The Effect of Dividend Smoothing on Bond Spreads: Evidence from Japan 報告者：青木 康晴(一橋大学) 討論者：田中 孝憲(関西大学)	Exchanger Rate Forecasting with Fundamentals: The Trader-Company Method 報告者：岩壺 健太郎(神戸大学) 共著者：中川 慧(野村アセットマネジメント) 討論者：内山 朋規(東京都立大学)
第2報告 16:10～16:50	貸株市場を経由した日本銀行による ETF買入政策の効果 報告者：三浦 真理子 (一橋大学／みずほ証券) 討論者：太田 亘(大阪大学)	Credit Default Swaps and Corporate Carbon Emissions 報告者：鷹岡 澄子(成蹊大学) 共著者：沖本 竜義(慶應義塾大学) 討論者：吉野 直行 (慶應義塾大学／金融庁金融研究センター)	新型コロナウイルス感染症と 日本の株式市場への影響 報告者：橋本 英樹(QUICK) 討論者：井上 智夫(成蹊大学)
第3報告 16:50～17:30	証券市場における日中の価格発見 報告者：太田 亘(大阪大学) 討論者：戸辺 玲子(二松学舎大学)	Modeling Self And Mutual Excitations in Credit Default Swaps: Bayesian Statistical Inference 報告者：中村 信弘(一橋大学) 討論者：神楽岡 優昌(武蔵大学)	Structural Change in the Relationship between Electricity and Fuel Prices: Evidence from the Japanese Electricity Market 報告者：大橋 和彦(一橋大学) 共著者：宮脇 良二(アークエルテクノロジーズ) 討論者：吉田 靖(東京経済大学)

	会員総会 General Meeting of Members	(本多記念国際会議場 Honda Memorial Hall)
17:45～18:45	主要議題 ●2021年度活動報告 ●2021年度会計報告・監査報告 ●2022年度活動計画および予算案 ●第10回丸淳子研究奨励賞受賞式	【Main topic】 Activity report of 2021FY Financial report and audit report of 2021FY Activity plans and the budget of 2022FY 10th Junko Maru research encouragement award ceremony

	会場 C (17311教室)	会場 D (ROOM 17410) 《English session》
セッション1 13:20～15:20	〈Banking〉 座 長：安田 行宏(一橋大学)	〈Asset Pricing 1〉 Chair : Yusuke Osaki[尾崎 祐介](Waseda University)
第1報告 13:20～14:00	地域銀行のビジネスモデル転換と金融危機時に 顕在化するリスクに関する分析 報告者：石井 一成(東京都立大学) 討論者：平田 渉(日本銀行)	Time-varying Risk Premiums and the Output Gap Speaker : Ryuta Sakemoto[酒本 隆太](Okayama University) Discussant : Tokuo Iwaisako[祝迫 得夫](Hitotsubashi University)
第2報告 14:00～14:40	Bank Competition and the Quality of Management Forecasts 報告者：田中 孝憲(関西大学) 討論者：石田 惣平(立教大学)	Value Premium in Japanese Market: Statistical (Re)apparisal Speaker : Cadamuro Leonardo(Hitotsubashi University) Co-author : Tokuo Iwaisako[祝迫 得夫](Hitotsubashi University) Discussant : Ryuta Sakemoto[酒本 隆太](Okayama University)
第3報告 14:40～15:20	銀行貸出が企業の取引ネットワーク再構築に与える影響 報告者：今仁 裕輔(一橋大学) 討論者：岩木 宏道(神奈川大学)	Estimation of Option's Continuation Value using Neural Networks Speaker : Kentaro Hoshisashi[星指 健太郎] (University of Tsukuba/Sumitomo Mitsui Banking) Co-author : Yuji Yamada[山田 雄二](University of Tsukuba) Discussant : Kei Nakagawa[中川 慧](Nomura Asset Management)
15:20～15:30	休 憩	
セッション2 15:30～17:30	〈社会的投資〉 座 長：滝澤 美帆(学習院大学)	〈Corporate Finance & Real Estate〉 Chair : Noriyoshi Yanase[柳瀬 典由](Keio University)
第1報告 15:30～16:10	カーボンニュートラルと株式投資 報告者：伊藤 敬介(みずほ第一フィナンシャルテクノロジー) 討論者：坂巻 敏史(三菱UFJトラスト投資工学研究所)	How Do ESG Performance and Awareness Affect Firm Value and Corporate Overinvestment? Speaker : Denny Irawan (Samudera Indonesia/Universitas Indonesia) Co-author : Tatsuyoshi Okimoto[沖本 竜義](Keio University) Discussant : Naoshi Ikeda[池田 直史](Nihon University)
第2報告 16:10～16:50	人的資本と株価リターンの関係――人的資本が付加価値創造へ及ぼす影響度―― 報告者：広木 隆(マネックス証券) 討論者：伊藤 晴祥(青山学院大学)	Research on the Solvency of Chinese Real Estate Firms Speaker : Huixing Jin(Osaka University) Discussant : Ryo Kinoshita[木下 亮](Tokyo Keizai University)
第3報告 16:50～17:30	Diversity in the Workplace, Work-life Balance, and Organizational Productivity: Role of Innovation Capability 報告者：首藤 恵(早稲田大学) 共著者：竹原 均(早稲田大学) 討論者：岩壺 健太郎(神戸大学)	Target Effect on the Determinant of Accounts Payable: Evidence from Acquisitions among Japanese Listed Companies Speaker : Hocheol Nam(Hokusei Gakuen University) Discussant : Hyonok Kim(Tokyo Keizai University)

第2日目 6月5日(日) June 5(Sun.)

	会場 A (17411教室)	会場 B (17409教室)
セッション 1 9:30～11:30	〈コーポレートガバナンスとM&A〉 座 長：蟻川 靖浩(早稲田大学)	〈行動ファイナンス〉 座 長：三輪 宏太郎(九州大学)
第 1 報告 9:30～10:10	株式公開買付(TOB)における支配権プレミアム —特別決議議決権との関連性 報告者：梅根 嗣之(札幌大学) 討論者：河瀬 宏則(福岡大学)	How Quickly do Investors React to Analyst Reports? Evidence from Reports Released Outside Trading Hours 報告者：三輪 宏太郎(九州大学) 討論者：笠原 晃恭(大阪大学)
第 2 報告 10:10～10:50	「物言う株主」の株式取得の効果分析 ～2007年から20年のデータを基に～ 報告者：丸山 大介(早稲田大学／日本経済新聞社) 共著者：鈴木 一功(早稲田大学) 討論者：光定 洋介(産業能率大学／あすかコーポレートアドバイザー)	金融リテラシーが金融アドバイス需要に与える影響 報告者：西出 陽子(一橋大学) 共著者：宮本 弘之(豊橋技術科学大学) 討論者：阿萬 弘行(関西学院大学)
第 3 報告 10:50～11:30	自社株公開買付に関するケース分析 報告者：松浦 義昭(金沢大学) 共著者：米澤 康博(早稲田大学) 討論者：葉 聡明(九州大学)	Financial Incentive, Work Opportunity, and Increase Normal Pension Age in Delaying Public Pension Claims in Japan 報告者：北村 智紀(東北学院大学) 共著者：中嶋 邦夫(ニッセイ基礎研究所) 討論者：岩壺 健太郎(神戸大学)
11:30～12:30	休 憩	

若手研究奨励特別セッション （会場 A 17411 教室） Research Encouragement Special Session for Young Scholars (Venue A Room17411)	
12:30～ 15:10	本セッションに一次審査で選ばれた4本の論文の中から、大会当日の発表後に、討論者・座長・プログラム委員等の協議により、最大2本が若手研究奨励論文として選ばれ、学会HPで公表するとともに、その要旨を『現代ファイナンス』に掲載いたします。 座長：白須 洋子(青山学院大学)、内田 交謹(九州大学) Chair：Yoko Shirasu(Aoyama Gakuin University)、Konari Uchida(Kyushu University)
	第1報告 12:30～13:10 Dynamic Property of Equity Term Structure under the Long-Run Risks Model 報告者：鈴木 雅貴(一橋大学) 討論者：高見澤 秀幸(中央大学)
	第2報告 13:10～13:50 Bank of Japan's ETF Purchase Program and Equity Risk Premium: A CAPM Interpretation <i>《in English》</i> Speaker：Mitsuru Katagiri[片桐 満](Hosei University) Co-author：Junnosuke Shino[篠 潤之介](Waseda University)、 Koji Takahashi[高橋 耕史](Bank for International Settlements) Discussant：Katsumasa Nishide[西出 勝正](Hitotsubashi University)
	第3報告 13:50～14:30 Measuring Market Power in the IPO Underwriter Industry <i>《in English》</i> Speaker：Yue Cai(Gakushuin University) Discussant：Kazuo Yamada[山田 和郎](Ritsumeikan University)
	第4報告 14:30～15:10 Bank Diversification and Performance: Empirical Evidence from Japan <i>《in English》</i> Speaker：Yichang Wu(Kobe University) Discussant：Yoshiaki Ogura[小倉 義明](Waseda University)

	会場 C (17311教室)	会場 D (17410教室)
セッション 1 9:30～11:30	〈株式市場とファンド〉 座 長：中里 宗敬(青山学院大学)	〈債券と信用リスク〉 座 長：吉羽 要直(東京都立大学)
第 1 報告 9:30～10:10	Managers' Skills and Morningstar's Ratings in the Japanese Mutual Fund Market 報告者：大森 孝造(大阪経済大学) 共著者：北村 智紀(東北学院大学) 討論者：廣瀬 勇秀(三井住友DSアセットマネジメント)	A New Approach to Detecting Change in Credit Quality 報告者：Kevkhishvili Rusudan(京都大学) 討論者：中川 秀敏(一橋大学)
第 2 報告 10:10～10:50	バリュー株アノマリー再考 財務特性を考慮した投資戦略の有効性の再検証 報告者：井出 真吾(ニッセイ基礎研究所) 共著者：小松原 幸明(イボットソン・アソシエイツ・ジャパン)、 竹原 均(早稲田大学) 討論者：広木 隆(マネックス証券)	中央銀行の国債貸出 vs. レボ市場 報告者：戸辺 玲子(二松学舎大学) 共著者：宇野 淳(早稲田大学) 討論者：白塚 重典(慶應義塾大学)
第 3 報告 10:50～11:30	投資アイデアの希釈化とファンド・パフォーマンス： 保有有価証券明細データを用いた分析 報告者：竹原 均(早稲田大学) 討論者：川北 英隆(京都大学)	邦銀AT1債のプライシングモデルと市場分析 報告者：中島 悠太郎(野村アセットマネジメント) 討論者：吉羽 要直(東京都立大学)

- 最終的に論文タイトル等プログラムに変更が出ることもありますので、学会ホームページと併せてご確認ください。

The program is subject to change without notice for inevitable reasons. Please refer to the NFA Website for the latest version.

 - 本大会の開催にあたり、原案は、一般発表において、原則として本学の発表会場における対面発表・配信のみのZoomオンラインとします（オンラインから一切の発言・チャット等は不可で聴講のみ）。また、一部で両方向のハイブリッド対応（オンラインから聴講及び発言等ができる）を予定しておりますが、両方向のハイブリッドは、**基調講演、特別講演、若手研究奨励特別セッション及び会員総会**のみに限定して実施します。

The original plan for this conference for the general sessions is

 - よって、一般発表における研究報告・討論は、原則として本学の発表会場で行ってください（オンラインではありません）。本学の会場では、PCプロジェクターで資料を投影してください。

Therefore, in principle, presentations and discussions for general sessions will conduct in person (not online) at the University's location. Please use a PC projector in the meeting rooms of the University.

 - 感染状況が続いている中で、万が一、感染の拡大状況によっては急遽完全オンライン開催になることがあります。上記の原案どおりに開催するか又は完全オンライン開催になるかの最終判断はGW明けに決定する予定ですので、事務局からの連絡にご注意ください。

The original plan for this conference for the general sessions is in-person meeting and one-way Zoom online, which will be in person at the University's presentation rooms in principle (no online comments, no chatting. Only listening to the talks is allowed). Only in some sessions, we plan to operate hybrid formats (online listening and talking, chatting), but this will be limited to **"Keynote Speech," "Special Speech," "Research Encouragement Special Session for Young Scholars,"** and **"General Meeting of Members"** ONLY.

第30回記念大会 大会委員長 島田 淳二／白須 洋子

プログラム委員会

委員長 白須 洋子

委員 蟻川 靖浩、池田 直史、石田 惣平、伊藤 敬介、内山 朋規、大野 早苗、尾崎 祐介、金 鉉玉、
佐々木 寿記、鈴木 健嗣、鷹岡 澄子、高見澤 秀幸、滝澤 美帆、月岡 靖智、伏屋 広隆、
三輪 宏太郎、安田 行宏、柳瀬 典由

開催校委員 島田 淳二、白須 洋子、伊藤 晴祥、亀坂 安紀子、芹田 敏夫、高橋 文郎、中里 宗敬、
伏屋 広隆、森田 充

運営協力 皆木 健男